

第61回山口県養護教諭研究協議大会、終わりました～！



参加して下さった先生方、ありがとうございました。
理事の先生方、防府支部の先生方、ありがとうございました。

◆ものは考えよう（考え方次第）～天気に関わったこと～



県大会の前週、天気予報は「大変強い台風27号が来週の中頃、日本列島に近づくでしょう。」と無情のアナウンス。10月の終わりに台風？しかも10年に一度の猛烈な台風？よりによってどうして！？涙目で恨めしそうに台風予想進路図を見ること数知れず。そんなに天気図を見ても変わらないよと言われつつ、米軍の情報が正確だと言われればそれを見る（岩国基地がありますゆえ）。

不思議なものです。台風が来る前は、とにかく雨は降らないでくれと祈っていました。ピカピカの天気でなくてもいいから、雨だけは勘弁と思っていました。しかし、雨どころか台風！県大会が開催できないかもしれない。中止？延期は出来ない。速度が遅くなった。ギリでできるか？いや、開催できても飛行機が飛ばなかったら、諸富先生が来られない……。心配はつきません。あれほど雨は嫌だと思っていたのに、最後は雨でもいいから開催出来ますようにと念じていました。台風女に比べたら、雨女なんて可愛いものです。コップ半分の水の例はよく知られていますが、今回は天気に関わりました。ものは考えようですね、全く。斉藤一人さん曰く、「意識して脳を天気にする。」
脳天気が一番。 (H25.10.25)

◆養護教諭って、やっぱりいいな。

諸富先生の著書「教師の資質」で、「ミッション・パッション・リスponsビリティ」が教師には必要だと述べられています。諸富先生風に発音すると、「ミ」「パ」「ビ」にアクセントをつけ、リスponsビリティのティを半音上げて伸ばす感じ。「リスponsビリティ～」
私は今回の県大会で、養護教諭の先生方からそれらを学びました。



組織の中で動くこと。一人ひとりが自分の役割を認識し、確実に動く。その過程で、「集まれば元気」「元気が勇気と誇りに」を感じ、「ひとりでは出来ないことも、仲間が集まればできる」ということを確信しました。雨の中、駐車場係をやって下さった先生方をはじめ、さまざまなポジションで仕事をして下さった先生方、またその準備してくれた仲間のために、集まってきて下さった先生方。本当に素敵です。ありがとうございました。来年は萩ですね。楽しみです。 (H25.10.29)

◆10月31日



本校は昼間部、夜間部を有する定時制課程の高校です。制服がないので皆自由な格好で登校してきます。が、今日はいつになく派手な生徒がたくさん。魔女の格好やメイドやら。ははあん、そうか今日はハロウィン！
「trick or treat！」と言って手を出す生徒たち。すかさずその手に私のグーを置き、「はい。愛。」と返すと、みんなギャ～と逃げ出す始末。楽しい保健室のハロウィンパーティです。先週は余裕がなく、いっぱい休んでごめんね。 (H25.10.31)